

# 本 会 会 報

## 学会だより

### ◇ 東日本大震災義援金の寄付に関するお知らせ

日本育種学会員のみなさま

東日本大震災の影響により、やむなく日本育種学会第119回講演会を中止致しました。それに伴い大会参加費および懇親会費を前納頂いた方を対象に、返金の手続きを進めて参りましたが、その作業がようやく完了いたしました。返金作業と平行して、返金分を震災義援金として寄付して頂くよう呼びかけたところ、多くの方にご賛同頂きました。返金の申請もなく、寄付の意思表示も頂けなかった場合につきましては、やむなく義援金に回しました。悪しからずご了承ください。

義援金の総額は1,640,380円(振込手数料420円を差引いた額)となり、「日本育種学会」として、8月3日に日本経済新聞社を介して日本赤十字社に寄付いたしましたのでご報告いたします。ご協力頂きました関係各位に感謝申し上げます。

最後に、荻原大会委員長をはじめ横浜市立大学のみなさまには、長い時間をかけて大会開催のご準備を頂き、また中止後の処理に大変なご苦勞をお掛けしたことに對し、心よりお詫びいたしますとともに感謝申し上げます。

倉田のり

日本育種学会会長

## 集会の案内

### ◇ 岡山大学資源植物科学研究所より第28回資源植物科学国際シンポジウムのご案内

岡山大学資源植物科学研究所は第28回資源植物科学国際シンポジウム(日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業)「東アフリカにおける作物生産と植物ストレス科学イノベーション」を開催いたします。

日時：平成23年10月7日(金) 午前9時半～午後6時  
場所：倉敷市芸文館アイシアター(岡山県倉敷市中央1-18-1)

プログラム・参加申し込み等の詳細については、[http://www.nacos.com/jsb/02/02DOC/symposium\\_programme\\_110712.doc](http://www.nacos.com/jsb/02/02DOC/symposium_programme_110712.doc) をご覧ください。

### ◇ 第6回高崎量子応用研究シンポジウムのご案内

第6回高崎量子応用研究シンポジウムを開催いたします。

日時：平成23年10月13日(木)～14日(金)

場所：高崎シティギャラリー コアホール(群馬県高崎

市高松町35-1)

参加費：無料

参加申込先：(申込書にてFAX又はE-mailにて送付)

(独)日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所 放射線高度利用施設部

第6回高崎量子応用研究シンポジウム事務局

FAX: 027-346-9690 E-mail: taka-sympo@jaea.go.jp

## 研究助成公募の案内

### ◇ 平成24年度笹川科学研究助成の募集について

若手研究者への研究奨励として、「平成24年度笹川科学研究助成」の募集が行われています。詳細はWebサイトをご覧ください。<http://www.jss.or.jp/sasagawa/index.html> 《募集期間》

平成23年10月1日～平成23年10月14日

《募集概要》

○学術研究部門

1. 助成対象となる研究

[一般科学研究]

人文・社会科学、自然科学(医学を除く)に関する研究  
[海洋・船舶科学研究]

「海洋学および海洋関連科学」ならびに「船舶および船舶関連科学」に関する研究

2. 募集対象者

[一般科学研究]

大学院生あるいは所属機関等で研究活動に従事する(非常勤)35歳以下の者

[海洋・船舶科学研究]

大学院生あるいは所属機関等で研究活動に従事する(常勤・非常勤は問わず)35歳以下の者

○実践研究部門

1. 助成対象となる研究

教育・学習・自立支援等を行う様々な組織・団体(NPOを含む)に所属する者またはグループが、その実践の場で抱える諸問題の解決のために行う研究

2. 募集対象者

専門的立場にある者、あるいは問題解決に取り組んでいる当事者など。

《お問い合わせ先》

財団法人日本科学協会 笹川科学研究助成係

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F

TEL: 03-6229-5365 FAX: 03-6229-5369

E-mail: ssrcg-jss@silver.ocn.ne.jp

URL: <http://www.jss.or.jp>

## 人事公募の案内

### ◇ 東京農工大学より教員（テニュアトラック助教）公募のご案内

国立大学法人東京農工大学農学研究院では国際生物生産資源学教育研究分野テニュアトラック教員（助教）を募集しています。応募の詳細は [http://www.nacos.com/jsb/02/02PDF/110802\\_tuat\\_kobo.pdf](http://www.nacos.com/jsb/02/02PDF/110802_tuat_kobo.pdf) をご覧ください。応募締め切りは平成 23 年 10 月 11 日です。

## 談話会だより

### ◇ 北海道地区

3 月 16 日に開催を予定していたが東日本大震災の影響で延期となっていた、下記の例会が開催されました。

日本育種学会・日本作物学会 北海道談話会例会  
(第 260 回—日本育種学会・第 243 回—日本作物学会)

『北海道における良食味米育種の現状と展望』

日時：2011 年 8 月 17 日（水）13:00～17:00

場所：北海道大学 学術交流会館 小講堂

主催：日本育種学会・日本作物学会 北海道談話会

(地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部

第 1 部講演「優良米開発 30 年間の歩み」

(1) 優良米の早期開発試験プロジェクト 30 年を振り返る

(元上川農試場長 菊地治己)

(2) 北海道における良食味米開発試験の成果の概要

(元上川農試研究主幹 沼尾吉則)

第 2 部 パネルディスカッション「北海道稲作の課題と水稲育種の展望」

(1) 北海道稲作の現状と課題

(道農政部農産振興課水田担当課長 今井聡裕)

(2) 国内における良食味米及び非食用米育種の現状

(寒地作物研究領域上席研究員 清水博之)

(3) 道総研における良食味米育種の展望

(中央農試生産研究部研究主幹 丹野久)

(4) 水稲の品種改良及び水稲研究への期待

(長沼町駒谷農場 駒谷信幸)

(5) 流通面から見た北海道良食味品種と今後の期待

(ホクレン米穀事業本部米穀部次長 田辺裕一)

(6) 総合討論(司会進行:北海道大学教授 岩間和人, 北海道立中央農業試験場作物開発部長 柳沢朗)

金澤章(北海道大学大学院農学研究院)

### ◇ 近畿地区

近畿作物・育種研究会第 171 回例会が、2011 年 7 月 9 日(土)に滋賀県立大学共通講義棟において開催されました。例会では、滋賀県立大学の原田英美子氏による特別講演「植物の重金属集積機構に関する研究とその応用」に加え、以下の 11 題の一般講演がありました。研究成果

発表に引き続いて活発な討論が行われました。参加者は約 70 名であり、総会も同日開催されました。

一般講演：①葉の黄化症状を示した黒ダイズから分離されたフザリウム菌について。○横峯雄一郎・本間香貴・田中千尋・白岩立彦(京都大学) ②丹波黒大豆の生育収量に関する 2, 3 の知見——篠山市定点調査の結果より——。○來田康男<sup>1,2</sup>・小田芳三<sup>1,2</sup>・樋本英司<sup>2</sup>・松浪広幸<sup>3</sup>・岸本拓<sup>3</sup>・松田隆広<sup>3</sup>・寺本吉彦<sup>3</sup>・福田康幸<sup>4</sup>・森本良太<sup>4</sup>・酒井浩樹<sup>4</sup>・鷲尾哲也<sup>4</sup>(1. 兵庫県丹波農業改良普及センター, 2. 兵庫県篠山農業改良普及センター, 3. 丹波ささやま農業協同組合, 4. 篠山市) ③日米ダイズ作の気象的上限収量, 実収量およびそれらの年次変化。○白岩立彦<sup>1</sup>・本間香貴<sup>1</sup>・桂圭佑<sup>1</sup>・Larry C. Purcell<sup>2</sup>・Randall L. Nelson<sup>3</sup>(1. 京都大学, 2. アーカンソー大学, 3. イリノイ大学) ④2010 年兵庫県中南部における水稲玄米品質低下について。○岩井正志・須藤健一・松本純一・小河拓也(兵庫県立農林水産技術総合センター) ⑤滋賀県における水稲の高温登熟性検定について。○中川淳也・森茂之(滋賀県農業技術振興センター) ⑥イネの種子根と冠根の硝酸に関する伸長反応。○川原三和・堀由登里・土井菜摘・泉泰弘・清水顕史・長谷川博(滋賀県立大学) ⑦野生イネにおける PR-3 キチナーゼ遺伝子族の分布。○築山拓司・Kosonh Xayphakatsa・奥本裕・中崎鉄也・寺石政義・谷坂隆俊(京大院農) ⑧ A highly effective Agrobacterium-mediated transformation method for a rice variety Gimbozu。○Siddika Ayesha・Yoshihiro Yoshitake・Takayuki Yokoo・Mustafa Kamal・Masayoshi Teraishi・Takuji Tsukiyama・Yutaka Okumoto(Grad. Sch. Agr., Kyoto U.) ⑨サツマイモ Ipomoea batatas における細胞融合と植物体再生について。○長谷川晃一・松田美果・種坂英次・吉田元信(近畿大院農) ⑩ SSR マーカーを用いた琵琶湖周辺ヨシの遺伝的多様性の解析。○横田知典・前田純・荒木哲朗・清水顕史・長谷川博(滋賀県立大学) ⑪高等植物とセシウム。長谷川博(滋賀県立大学)

特別講演:「植物の重金属集積機構に関する研究とその応用」原田英美子氏(滋賀県立大学)

那須田周平(京都大学大学院農学研究科)

## 日本育種学会会員異動(2011.4.21～2011.7.20)

◇ 普通会員入会：田村健一(北海道), 後藤新悟, 二村典宏, 横田侑子(茨城), 金谷良市(群馬), 藤本龍, 水口亜樹(新潟), 大柳一(静岡), 下村晃一郎(三重), CABANOS CERRONE SALAMAT, GYAWALI YADAV PRASAD, 滝澤理仁(京都), ELTAYEB AMIN(鳥取), 松島良, 山下優子(岡山)

◇ 学生会員入会：大島健人, 織田祐二, 鳥井綾子, 山本和輝(北海道), 大塚健太(青森), 高木宏樹(岩手), 石橋まゆ, 加納孝紘, ZOU ZHONGWEI, 広井健一郎, 吉

村昌一郎（宮城），樫村友子，水永美紀（茨城），大関幸代，尾形正幸，岡本悠作（栃木），住吉光莉，竹山政仁，寺尾圭陽（東京），下村尚子（神奈川），牧野翠，丸山瑛里佳（新潟），有賀大輔，上野広樹（長野），市川悦子，中野利哉，柳川麻子，WAINAINA CORNELIUS（愛知），川原三和（滋賀），伊藤真，津田瑞江，藤原圭吾（京都），NGYUEN ANH，畑中啓佑（兵庫），田中啓二郎（岡山），井上賢彦，佐藤圭（広島），後藤健治（宮崎）

◇ 団体会員入会：佐賀県農業試験研究センター（佐賀）

◇ 賛助会員入会：トヨタ自動車株式会社FP部（愛知）

#### 住所変更等

◇ 普通会员：入来規雄，田中一生，中道浩司，南忠，宗

形信也（北海道），田中克典（青森），千葉文弥（宮城），太田久稔（秋田），安彦友美，荒木悦子，葛谷真輝，高山敏之，中谷誠，氷室泰代，星野友紀，柳沢貴司，山本英司，吉川亮（茨城），宇田川久史（栃木），尹永根，大岡久子（群馬），角谷直人，田中勝，若狭暁（東京），上原泰樹，関昌子，竹内一成（新潟），中村岳史（福井），小林佑理子（岐阜），高梨秀樹，西内俊策（愛知），吉田建実（三重），生駒泰基，佐藤隆徳（京都），南山泰宏（和歌山），岡部昭典（広島），吉岡藤治（香川），中原隆夫，松江勇次（福岡），河野雄飛（熊本），松本翔太（大分），小林晃（宮崎）

◇ 学生会員：米田典央（愛知），八軒雄大（兵庫），石井孝佳（鳥取）